

農畜産物の調達基準にかかわる GAP認証等の拡大に向けた推進状況について

平成31年4月
農林水産省

“GAP－info”（ギャップ－インフォ）の開設と取組状況情報の発信強化

- GAPに関する情報発信のより一層の強化を図るため、“GAP－info”のホームページを新たに開設。
(H30. 9. 14～)
- 各都道府県におけるGAP認証の取組状況や、GAPに取り組んで生産された農畜産物に触れていた
だけのような関連イベントの情報などを掲載し、毎月更新。



スマホでも見られます

農林水産省

English キッズサイト サイトマップ

メニュー

逆引き事典から探す 組織別から探す

キーワードから探す Google カスタム 検索

ホーム > 生産局 > 農業生産工程管理 (GAP) に関する情報 > Goodな農業！GAP-info

Goodな農業！GAP-info

はじめに とりくみ イベント

Good Agricultural Practice

GAP

はじめに | 農業の「GAP」ってなに？

消費者、生産者、環境にとって、「Good」な農業の取組のことをGAP（ギャップ）とい
います。

GAPに取り組むことで、わたしたちが口にする食品の安全や、自然環境の保全、生産者の
労働安全や人権の保護に配慮し、将来的に持続可能な農産物の供給の実現につながりま
す。

また、持続可能な取組を求める2020年東京オリンピック・パラリンピックでは、選手村
などで提供される料理にGAP農産物がつかわれます。

○ 都道府県別の新規認証取得経営体数

- ・ 平成30年4月以降に、新規で認証取得した
経営体数を都道府県ごとに掲載
民間認証：GLOBAL G.A.P. ASIAGAP JGAP

(参考)

認証取得経営体数(総計)：4,832経営体(H30.6末)

30年4月～31年2月末

1,330経営体

○ 都道府県GAPの整備・取組確認経営体数

- ・「農林水産省ガイドライン準拠」+「確認体制整備」
→28都府県で整備済み(うち21都県で農業者の取組確認を実施)

(東北)岩手、秋田、山形、福島
(関東)茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、山梨、静岡
(北陸)石川 (東海)岐阜、愛知、三重、
(近畿)京都、和歌山
(中国・四国)島根、徳島、愛媛、高知
(九州)福岡、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島

31年2月末

11,976経営体

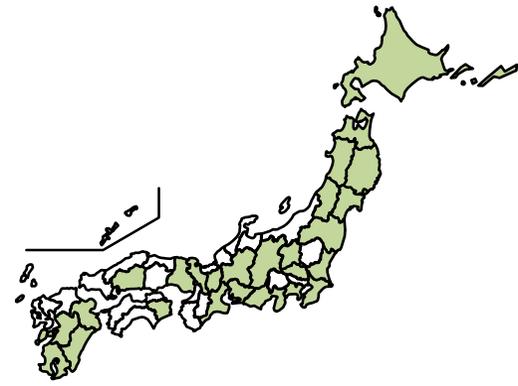
○ 実需者・消費者に対するGAP関連イベント

- ・ 31都道府県において実需者・消費者向けのGAPの
PRイベント(89回)を開催(平成30年6月～平成31年2月)

畜産GAP認証取得・GAP取得チャレンジシステム確認済経営体

<乳用牛>

北海道	株式会社Kalm角山
	有限会社藤井牧場
	アットファーム株式会社
	卯野牧場
	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター
岩手県	北海道中標津農業高等学校
	ホクレン訓子府実証農場
千葉県	独立行政法人家畜改良センター岩手牧場
	金子牧場合同会社



<肉用牛>

北海道	株式会社大野ファームグループ
	株式会社トップファーム
	サロマン牛肥育センター株式会社
	バシフィックファーム株式会社
青森県	株式会社ホクチクファーム標茶分場
	独立行政法人家畜改良センター奥羽牧場
岩手県	JA全農北日本くみあい飼料株式会社藤沢牧場
山形県	有限会社スカイファームおざき芦沢農場
	有限会社蔵王ファーム山形蔵王牧場
群馬県	有限会社鳥山牧場
岐阜県	株式会社飛騨萩原畜産
	株式会社安立ファーム
	岐阜県立飛騨高山高等学校
	株式会社奥田屋牧場
三重県	岐阜県立加茂農林高等学校
	瀬古食品有限会社松阪牛の里オーシャンファーム
	瀬古食品有限会社松阪牛の里オーシャンファーム 第三牧場
	三重県立相可高等学校
滋賀県	有限会社松阪牛の里オーシャンファーム 第四牧場
	有限会社澤井牧場 第2牧場
徳島県	大吉畜産株式会社第3農場
熊本県	農事組合法人長峯肉牛生産組合
大分県	株式会社矢岳牧場第2牧場
	株式会社スギモトファーム山香牧場
宮崎県	株式会社スギモトファーム久住牧場
	有限会社中林牧場児湯支場
	安楽畜産株式会社安楽畜産鷹取牧場
	農事組合法人石山肉牛組合
鹿児島県	株式会社スギモトファーム野尻湖牧場
	農業生産法人みらいファーム株式会社志布志 直営農場
	有限会社野村畜産木串農場

<養豚>

北海道	トンタス浜中株式会社
	有限会社高橋畜産
	有限会社道南アグロ
青森県	インターファーム株式会社道南事業所
	長万部あやめ農場大島分場
岩手県	株式会社木村牧場
	株式会社アーク藤沢農場
宮城県	株式会社アーク花泉農場
	みなみよ〜とん株式会社
秋田県	株式会社フリーデン大東農場
	株式会社サイボク東北牧場
福島県	有限会社森吉農場
	ポークランド
茨城県	十和田湖高原ファーム
	ファームランド
群馬県	バイオランド
	株式会社木野内ファーム
千葉県	有限会社中村畜産
	株式会社大平牧場
神奈川県	株式会社フリーデン梨木農場
	株式会社フリーデンタカナラ農場
愛知県	有限会社小堀屋畜産本農場
	有限会社小堀屋畜産第二農場
静岡県	有限会社小堀屋畜産銚子農場
	農事組合法人千葉アグリ
東京都	有限会社比留川畜産
	農事組合法人打戻狸塚組合
兵庫県	有限会社三川養豚場
	三重県立明野高等学校
広島県	中馬飼料有限会社今町農場
	有限会社レクスト
大分県	有限会社環境ファーム
	南州農場株式会社佐多農場
宮崎県	南州農場株式会社AIセンター
	南州農場株式会社根占農場
鹿児島県	有限会社環境ファーム黒豚肥育農場匠の郷
	中馬飼料有限会社末吉農場
	JA鹿児島県経済連高山黒豚実験農場

31年3月末

乳用牛	9 経営体
肉用牛	31 経営体
乳用牛・肉用牛	2 経営体
養豚	37 経営体
採卵鶏	30 経営体
肉用鶏	3 経営体
合計	112 経営体

<採卵鶏>

北海道	株式会社ホクリヨウ札幌農場
	株式会社ホクリヨウ千歳農場
岩手県	株式会社第一ポーターファーム盛岡農場
	株式会社第一ポーターファームはまなす農場
宮城県	イセファーム東北株式会社色麻農場
茨城県	有限会社つくばファーム
	有限会社ナリタファーム
群馬県	株式会社トマルみさと農場
埼玉県	株式会社トマル西ハルナファーム
	有限会社丸一養鶏場本社農場
千葉県	有限会社いすみポーター
長野県	株式会社パートナーズ木更津農場
	農事組合法人和田共同養鶏組合本場
静岡県	株式会社富士山ポーター
岐阜県	株式会社ダイシンエッグ中津川農場
愛知県	有限会社知多エッグ
京都府	有限会社グリーンファームソーゴ
	株式会社WABISUKE
兵庫県	有限会社たまごの郷
広島県	株式会社東城ポーター東城農場
	株式会社東城ポーター竹森農場
	株式会社東城ポーター庄原農場
	株式会社東城ポーター南山農場
大分県	有限会社グリーンファーム久住
宮崎県	フュージョン株式会社本社第1.2農場
	フュージョン株式会社新富農場
鹿児島県	新富エッグシステム株式会社18農場
	株式会社アクレス柳ノ上新成鶏農場
鹿児島県	南九州エッグシステム株式会社城ヶ山農場
	南九州エッグシステム株式会社末吉農場

<乳用牛・肉用牛>

茨城県	有限会社瑞穂農場
宮崎県	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター 住吉フィールド

<肉用鶏>

北海道	日本ホワイトファーム株式会社知床生産部CS第15農場
岐阜県	岐阜アグリフーズ株式会社塔之洞事業所
徳島県	株式会社イシイフーズ脇町農場

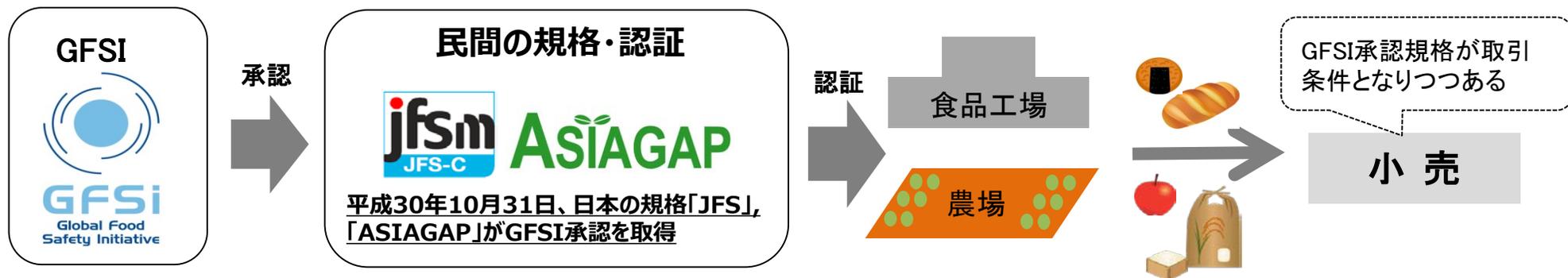
GAPをめぐる動き

1 東京オリパラ大会への食材調達に向けた有機JAS・GAPガイドラインの差分確認の導入

- 東京オリパラ大会への有機JAS認証農産物の供給に向け、有機JAS登録認証機関が、有機JAS認証の審査項目に加え、GAPガイドラインの内容を満たすために不足する項目(差分)を確認する仕組みについて、農林水産省が運用を開始。
(H30.10.15～、(H31.3末時点:20経営体))
- 平成31年3月末時点で、差分確認を実施可能な機関として9つの認証機関が登録。

2 ASIAGAPの国際承認の取得

- 日本発の規格であるJFSとASIAGAPが平成30年10月31日にGFSIの承認を取得。
- 欧米を中心とした世界の食品小売・製造事業者において、GFSI承認規格による認証が取引条件となりつつある。
- 今回の承認により、JFSとASIAGAPを取得した製造事業者・農業者の取組が国際標準で評価され、日本の農業・食品産業の輸出力が強化される。



農産物のGAP認証の取得拡大に向けた2019年度の取組

1 GAP認証農産物を取り扱う実需者「GAPパートナー」の募集と公開

- GAP認証農産物を取り扱う意向を有する実需者を国が募集し、農林水産省HPに掲載！（4月中に開設）
- 国が実需者に個別訪問し、GAP認証農産物の取扱い拡大の働きかけ及びGAPパートナーへ勧誘（随時）

⇒ 生産者の意欲喚起及び他の実需者への波及効果！

2 「GAPパートナー」等との連携による認証取得拡大

- 「GAPパートナー」等が認証取得を要請している産地等を重点推進産地に設定し、国による重点推進産地キャラバンの実施等により、産地単位の団体認証の取得を促進（5月から順次開始）
- 都道府県等から収集したGAP認証取得（意向のある）産地の情報を「GAPパートナー」に提供し、マッチングを促進（随時）

⇒ 生産者、実需者双方への取組が、GAP認証取得に結実！

GAPパートナーを軸に、GAP認証の取得拡大を推進！

(案)

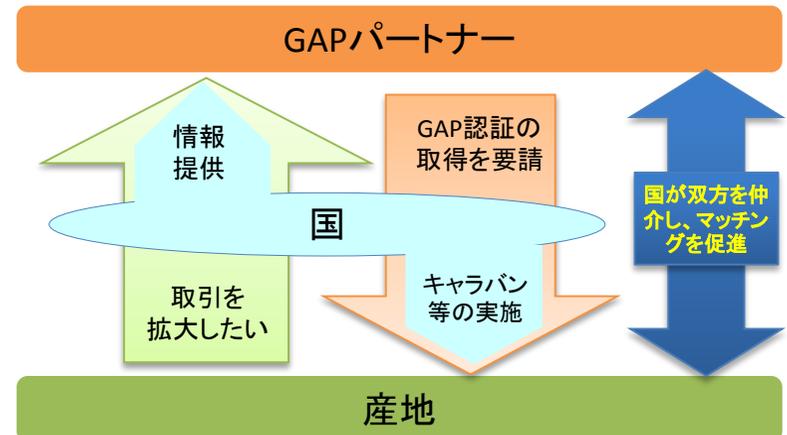
【ホームページ掲載イメージ】

GAPパートナー | GAP認証農産物を取り扱う意向があります!!

生産者のみならず、消費者及び環境にもGOODなGAPの価値を共有し、GAP認証農産物を取り扱う意向を有している事業者「GAPパートナー」を紹介します。

	実需者の ブランドロゴ	
	〇〇社	
	実需者の アピール文の掲載	
	実需者の取組が記載されて いるWebへのリンク 実需者への連絡先を記載	

GAPパートナーと産地の連携イメージ



GAP拡大の推進

【平成31年度予算額 694 (614) 百万円】
 (平成30年度第2次補正予算額 152百万円の内数)

<対策のポイント>

我が国農畜産業競争力の強化を図る観点から、国際水準GAPの取組及び認証取得の拡大を図るために必要な取組を総合的に支援します。

<政策目標>

- 平成29年4月時点の3倍以上のGAP認証を取得する [平成31年度まで]
- GAP共通基盤ガイドラインを国際水準に改訂 [平成32年度まで]
- 日本発GAP認証 (ASIAGAP) をアジアで主流の仕組み (デファクトスタンダード) とする
- 日本版畜産GAP取得経営体数の増加及び国産畜産物に対する評価の向上

<事業の内容>

1. GAP拡大推進加速化事業 674 (601) 百万円

(1) 農産GAP拡大推進加速化 491 (410) 百万円

- ① **GAP取組・認証拡大推進交付金** 452 (360) 百万円
 - 地域の実情に応じて国際水準GAPの取組や認証拡大が加速的に進展するよう、都道府県の取組を交付金により機動的に支援します。

② 民間団体等への補助事業 27 (49) 百万円

ア GAP関連運動推進

- 農作業安全や農薬危害防止運動等と連動し、**食品安全、環境保全、労働安全等のGAPの取組内容の理解度向上に向けた取組を支援**します。

イ 日本発GAPの国際化推進

- 日本発GAP認証 (ASIAGAP) の利用拡大及び輸出促進のため、**海外実需等に対する研修等の取組を支援**します。

③ GAP共通基盤ガイドライン改訂 12 (-) 百万円

- ガイドラインを国際水準へ改訂するため、**必要な分野に関する情報、既存の国際水準GAPの規格を踏まえた取組事項の調査・整理を実施**します。

(2) 畜産GAP拡大推進加速化 183 (191) 百万円

- 日本版畜産GAPの取組や認証拡大が加速的に進展するよう、**普及・推進体制等の強化や、「GAP取得チャレンジシステム」の取組を支援**します。

2. 日・アセアン連携によるGAP認知度向上推進 20 (14) 百万円

- 日本発GAP認証のアジアにおける認知度向上のため、**アセアン各国との情報交換や必要な調査等を行う調整員をアセアン事務局に派遣**します。

3. 国際認証取得等支援事業(平成30年度第2次補正予算) 152百万円の内数

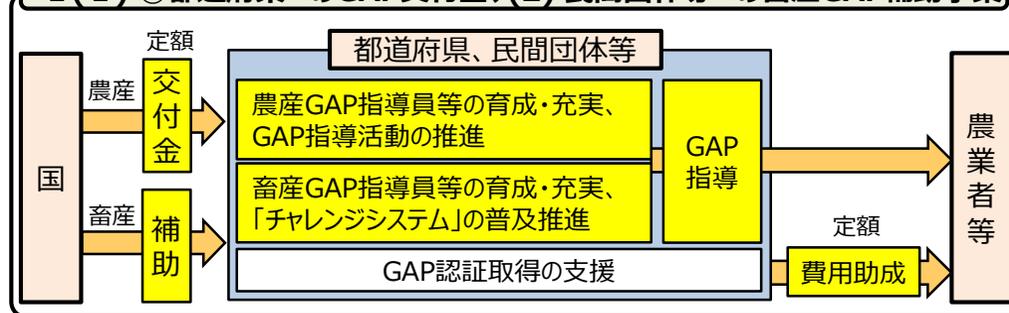
- 農産物の輸出拡大に向けた農業者等によるGAP認証 (GLOBALG.A.P.、ASIAGAP) の取得等及びGAP認証審査員候補者の育成を支援します。

<関連事業> 農業経営確立支援事業 575 (673) 百万円の内数

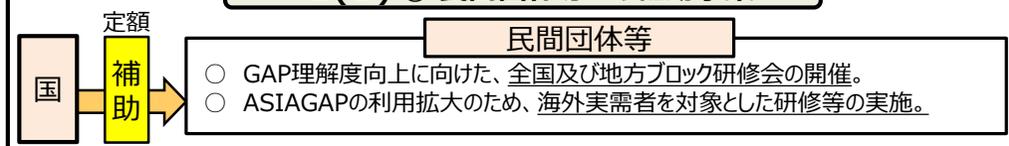
- 農業大学校等における国際水準GAPに関する新たな教育カリキュラムの作成・実施の取組を支援します。

<事業のイメージ>

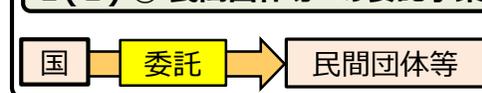
1 (1) ① 都道府県へのGAP交付金、(2) 民間団体等への畜産GAP補助事業



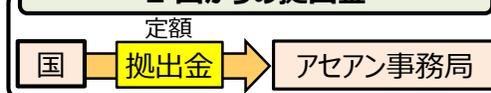
1 (1) ② 民間団体等への補助事業



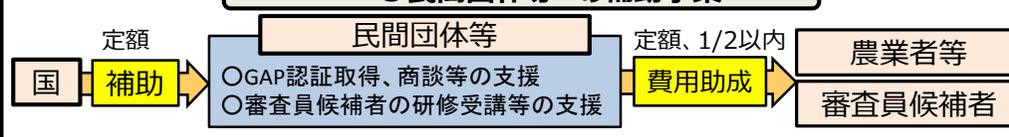
1 (1) ③ 民間団体等への委託事業



2 国からの拠出金



3 民間団体等への補助事業



【お問い合わせ先】 1 (1)、2 及び 3 の事業 生産局農業環境対策課 (03-6744-7188)
 1 (2) の事業 生産局畜産振興課 (03-6744-2276)
 (関連事業) 経営局就農・女性課 (03-6744-2160)